



山梨県昭和町議会から学ぶ議会改革

議会改革のトップリーダーの  
山梨県昭和町議会へ  
議会活性化等調査特別委員会

日時：平成25年7月29日(月)  
場所：山梨県昭和町議会  
派遣議員：大木義正委員長、諸根重男副委員長、安井敬博委員、加藤宏樹委員、薄葉好弘委員、佐藤幸市委員、鈴木隆司委員、青山英樹委員、熊田宏委員、角田秀明委員、柏村栄委員、藤井精七委員、吉田伸委員、栗崎千代松委員

【山梨県昭和町議会】  
①議会活性化  
②議会基本条例  
等について研修を実施した。  
『議会活性化』  
「学ぶ議会」として、平成19年より山梨学院大学と連携し、教授との研修会、学生との定期的なワークショップを実施し、議員の意識高揚を図る。  
「行動する議会」

として、区長会との意見交換会や区民との意見交換・議会報告を兼ねた「井戸端会議」を実施している。  
『議会基本条例』  
「改革・変革する議会」として、議会基本条例を制定した。この条例は、議員としての心構えを改めて確認するため、議員として守らなければならないこと等が、従来は内規、慣行、申し合せ事項としていたことを、条例としている。



# 視 察 報 告



行政課題を民間活力の導入で解決する  
長岡市・燕市へ  
総務常任委員会

日時：平成25年8月26日(月)～8月27日(火)  
場所：新潟県長岡市及び燕市  
派遣議員：鈴木隆司委員長、藤井精七副委員長、角田秀明委員、柏村栄委員、栗崎千代松委員、大木義正委員



災害体験を世界に発信する長岡市

【長岡市の研修】

長岡震災アーカイブセンター「きおくみらい」では、平成16年10月23日発災した新潟県中越大地震について、復興までの膨大な情報集められ、災害の体験を未来に語り継ぎ、世界に発信している。

指定管理業務のモニタリングと業務評価は、市民満足の向

【燕市の研修】

窓口業務人材派遣委託事業については、行政コスト削減、定員適性化の確実な推進、民間活力の導入による、一層の市民サービスの向上の観点から



燕市の民間活力の導入の説明を受ける委員

導入した。導入方法については、公募型のプロポーザル方式による提案募集によって、市職員で構成される審査委員会において業者を選定した。導入のメリットとして、接客業などの民間企業経験者を派遣してもらうことで、接遇マナーの向上と市職員への波及効果や職員の削減があげられる。